

## 渋谷区立神南小学校未来教室

- 1、学校名 渋谷区立神南小学校 校長 逸見 明男
- 2、住 所 渋谷区宇田川町5-1 TEL 03(3461)1041
- 3、開催日時 平成24年3月1日(木)  
時 間 3時間目 10:45~11:30(45分授業)
- 4、授業内容

○ 総合的な学習の時間(働く人)

※卒業するに際して、子供たちの将来に向けての職業観・勤労観を持つきっかけづくり。

5、対象学年

- ・6学年 2クラス (51名)

6、授業内容の主題

- ・「航空会社で働く人から学ぼう」(ANA)

※働いている人から直接話を聞くことにより、その職業に近親観を持ち自分の職業観に役立てる。

7、講師

全日本空輸株式会社 石島氏、町田氏、三浦氏

8、当日の様子



## 渋谷区立神南小学校「未来教室」参観記

特定非営利法人 おやし日本 学校と企業との連携担当 池田利美  
今回の未来教室は、事務所のすぐお隣「神南小学校」で全日空さんを講師にお迎えして開催されました。

卒業前の6年生に「将来の職業に夢を持てるような話を」とのリクエストに対し、全日空さんのパイロットとキャビンアテンダントの方が制服で来てくれました。

始めに、講師の石島さんから、会社の紹介と様々な仕事の紹介があり、飛行機を飛ばすためにどれだけの人が関わっているのかを勉強してもらいました。

パイロットの町田さんは、「最新のボーイング787の機長です」と自己紹介。

それだけでも皆興奮さみでしたが、生徒の目線で語りかける素晴らしい話術で多くの経験を話していただきました。パイロットになりたいと決めてからどれだけ努力したか、目標に向かってあきらめなければ必ず夢はかなうと、そして、皆が楽しく仕事ができるようにするのも機長の役割であり、機長一人では飛行機は飛べない、チームワークが大切という話に、突然「パイロットになりたくなかった！」の声が上がりました。

CAの三浦さんからは、フライトにあたってどれだけのことをやらなければならないのか、先ずは「笑顔でお客様をお迎えすること」、そして、アナウンス「皆様、間もなく離陸いたします」に、私は思わず「本物！」と心の中で叫んでしまいました。

三浦さんがCAになったきっかけは、ドキドキしながら1人で初めて飛行機に乗った時に、親切にしてもらい、また、たくさんの人に目を配っているのを見てあのようになりたいと思ったことだそうで、一期一会と感謝の気持ちを忘れずにやっていること、そして、お客様の「ありがとうの笑顔」が何よりもやりがいとのことでした。

興味深い話ばかりであったという間の45分だったと思いますが、あいさつ、笑顔、チームワーク、一期一会、感謝の心、努力、あきらめないこと、等々多くのことを学んでもらい、卒業を前にした6年生にとって、強く心に残る授業になったのではないのでしょうか。

## 渋谷区立神南小学校「未来教室」感想

特定非営利活動法人おやし日本副理事長 伊東 一吉  
平成24年3月1日(木)渋谷区立神南小学校6年生対象にした未来教室を開催した。

今回の講師は、今話題のANAボーイング787の町田機長と三浦客室乗務員であった。機長を職業にした動機・夢等子供達にとって興味深い内容であった。町田機長は小学生のときから飛行機に興味を持ち、大人になったらパイロットになりたいと思い一生懸命勉強したこと、仕事の内容の話など子供達は身を乗り出して聞いていた。女の子はあこがれのスチュワーデスの仕事の内容・心構えを聞き目を輝かせていた。

このような未来教室を開催することは、子供達の知り得ない職業の内容や・楽しさ・大変さ・厳しさを学ぶ機会を与えられた事に大きな意義を感じた。

これからも多くの学校で、多くの企業との接点を持つ重要性を再認識し、おやし日本の役割は大きいと感じた。

これからの日本を背負っていく子供達よファイト！